

シリーズ歴史を学ぶ ①

二神島 全三卷

第一卷 海で結ばれた世界

瀬戸内海 二神島
＝新しい歴史の見方＝



●解説

日本列島の海村の典型、二神島の集落の特色を歴史学、建築学の視点で解説。中世では領主として、近世では庄屋であった二神家の文書を通して海の民の暮らしを考える。二神家と由利島、鯖漁の漁場由利島をめぐる領主の苦悩。

網野氏にとって記念すべき帳簿となった壬申戸籍。海に生きてきた人々の果たしてきた役割。今までとは違った多様な日本列島の社会の姿が見えてくる。

シリーズ歴史を学ぶ1

二神島

全3巻

解説資料

<目次>

二神島地図	2
用語解説	2
壬申戸籍について…網野善彦（歴史研究者）	5
日本常民文化研究所による二神島研究調査の経緯（年譜）	6
二神家墓地遺跡発掘調査 墓碑位置概念図	7
参考文献	8

シリーズ歴史を学ぶ1 二神島 全3巻

第1巻 海で結ばれた世界 瀬戸内海 二神島

監修：神奈川大学日本常民文化研究所

第2巻 海の民の歴史 二神家の歴史を通して

監修：神奈川大学日本常民文化研究所

第3巻 発掘調査の実際 二神家墓地遺跡発掘現場から

監修：神奈川大学日本常民文化研究所 鶴見大学文学部文化財学科 東国歴史考古学研究所